

ゆうらくせん
遊楽船 4月号

施設長 福永政和

満開の桜に囲まれて、新年度がスタートしました。

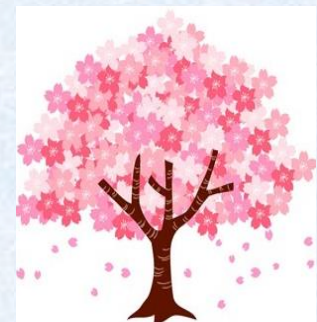
さて、4月1日はつかわきの34回目の誕生日、開園記念日でした。記念日というと結婚記念日などおめでたいことで使われるイメージですが、原爆記念日といわれるように、記念日とは“記して念ずる日”、決して忘れてはならない日という意味があります。創設者であった父は次のような文章で設立への思いを綴っています。

「親がだんだん高齢化する中で、この子等の生涯が不安になり親なき後、ただ命を永らえるのではなく、一人の人間として、社会に適應できる幸せな生活の場をつくる必要となってまいりました。自閉症を持つ親は、長い間、苦勞と悩みを心に秘めながら耐え忍び我が子の将来を案ずる一念から施設づくりの中核となり、親と子は深い愛情の絆によって結ばれています。親が子を思う気持ちはとても素晴らしく、私は今まで育てた苦勞の連続と先を求めて歩き出した障害者をもつ親に深く感動を覚え、心の一隅に楔（くさび）が打ち込まれた。・・・

人生の中で、ちょっとでも皆と一緒に働いて、地域の中で生活したという経験がこれからの人生にプラスになるということは言うまでもありません。・・・一人でも二人でも、その望みを叶える施設にしたい。自閉症の療育の道程はいばらの道であるが、障害者の幸せな人生を高い次元から見つめ、人間として生きていることの素晴らしい証であってほしい。やがてこの子等が、親の愛情や地域社会の多くの人々に支えられた蓄積が、花の蕾のように無限のエネルギーがやがて開花するであろう。素晴らしい可能性を秘め、地域社会の連帯の中でより高い生産性のある生活を目標に「塚脇学園」はスタートしました。」

家族会を中心とした切実な願い、つぼみの会と名付けた意味や信念、覚悟が刻まれていると感じます。創立当初から入所されている利用者さん方は、この満開の桜の木を植えたこと、茶畑や養鶏、花作りなど昔のことを時折、懐かしく話してくださいませ。私たち職員は開園記念日にあたり、当時の家族会や親父の開園に期する思いを改めて振り返り、これまで受け継いできたものを、時代の流れとともに更によりよいものに築きあげていかなければなりません。まさに、この記念日はこうした設立の理念を心新たにする一日。

これからも、利用者の皆さまの笑顔と幸せのために、無限のエネルギーを秘めたつぼみが、たとえ一輪でも開花へと向かうよう今年度も邁進してまいります。どうぞ、引き続きご理解とご支援・ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。





3月29日、利用者の皆さん全員で都城の観音池公園へ花見に出かけました。毎年、訪れる公園ですが、今年も見事に咲きほこる桜の下で、お弁当を美味しくいただきました。

汗ばむほどの陽気な天気にも恵まれ、青空に映える桜を見ると心が和みます。ロープウェイで展望台へ行ったり、ゴカートに乗ったり、温泉に入ったりと、それぞれの楽しみ方で花見を満喫しました。

7班 東北（山形・福島）の旅

3月10日～13日、7班5名の利用者さんが3泊4日の東北の旅を楽しんできました。

まずは、山形県蔵王山、利用者の皆さんも初めて見る大雪原、まさに銀世界の美しさに感動。パウダースノー（粉雪）や樹氷など鹿児島ではお目にかかれない雪化粧も楽しみました。福島県では南会津街にある江戸時代の宿場町を訪ね、昔ながらの風景を楽しみながら散策しました。宿泊は映画「フラガール」の舞台となったホテル。昔、探鉱で働く人々が職場を失う現実と苦悩に立ち向かい、町おこし事業として立ち上げたホテルの誕生から成功までを描いた実録映画となった由緒ある場所となると、これも貴重な思い出。蔵王とは打って変わってのハワイアンリゾート、冬でもまるで常夏の楽園を思わせる温泉プールに入りながら、ハワイアンミュージックやフラガールによるポリネシアショーを楽しみました。



お世話になりました。

この3月を持ちまして、18年間勤務した高田智恵スタッフが退職となりました。家族会の皆様方にもいろいろお世話になり、本人に代わり感謝申し上げます。3月29日（金）の夕方、ささやかな送別会を開催し、利用者の方々からも温かいお礼のメッセージや歌、自治会から花束が贈られました。長年、担当していただいた利用者さんをはじめ、多くの皆さんが涙しながら別れを惜しみました。今後は、福祉とは違う新たな道へ転職しチャレンジしてみたいとのこと。健康で活躍されることを祈念したいと思います。



2月から新しい職員が加わっています。橋口 和（のどか）さん（28歳）です。これまで薩摩川内市の障害者支援施設で働いており、旅行などの外出を楽しむつかわきの活動に共感しているようです。

加えて、4月から吉村真人さん（18歳）が新卒として採用され、元気いっぱい働いています。今春、高校福祉科を卒業し社会人1年目、澆刺とした笑顔で接しています。しばらくは研修を積みませ、全職員でしっかり育てていきたいと思っています。どうぞ二人ともよろしくお願いいたします。

よろしくお願いします！



利用者の皆様のために精一杯頑張ります。よろしくお願いいたします。

自治会主催主催 3月誕生会

HAPPY BIRTHDAY



3月23日、誕生会を開催。3月生まれば東 博行さんと秋葉孝子さんのお二人でした。プレゼントを手にとっても喜んでいらっしゃいました。ますますお元気で！

自治会主催の誕生会、新年度も引き続き開催していきます。